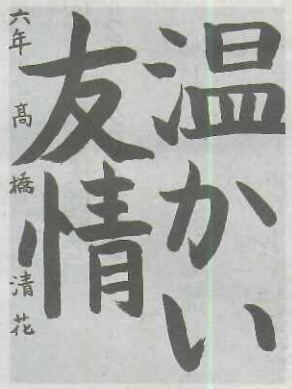
山科区・音羽川小1年　仁木　健晴

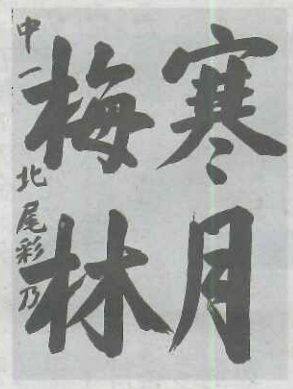
綾部市・綾部小5年　伊藤　夏瑚

伏見区・伏見南浜小3年　安達　沙紀



伏見区・稲荷小6年　高橋　清花

東近江市・玉緒小4年　上田　結翔



中京区・朱雀中1年　北尾　彩乃

作文

たこやきパーティー

亀岡市・東別院小6年　古本　崇真

今日、ぼくは、家族のみんなとたこやきパーティーをしました。

お母さんが「今日はタコパやで」と言ってきて「タコパってなんやねん…」と思っていたら、たこやきパーティーの略と、お姉ちゃんが言っていたので、「へー、そうなんだ」と思いました。

お母さんが、散歩の帰りに、ホットプレートを持って帰ってきたので、晩にタコパをすることになりました。

ホットプレートで生地を丸めるのが、ぼくは下手くそで、お姉ちゃんが大得意でした。なので、ぼくはタコを入れる役割に転職しました。

いざ食べてみると、すごくおいしかったです。

便利な24時間営業

上京区・正親小5年　小畑　快翔

ぼくは、24時間営業は必要と考えます。

なぜなら、仕事の帰りがおそい人もいるからです。ぼくのお父さんは、10時ぐらいに家に帰ってきて、いつもお店で買ったご飯を食べています。

家族はもうねているから、コンビニでご飯を買っているそうです。24時間営業で夜おそくまでやっているお店があるおかげで、仕事の帰りがおそい人でも、夜ご飯の心配がいらないのです。

「前日に買えばいい」と言う人もいますが、前日におかずを買いに行った時に、ほしい商品がなかった時があるそうです。24時間営業だったら、常にほしい物があると思います。

仕事がおそい人にとって、24時間営業は便利だから、24時間営業は必要だと思います。

おふろ

伏見区・京都聖母学院小1年　畠山　桜輔

きのう、1人でおふろに入りました。はじめてでした。

おかあさんが、1かいのぞきにきてくれました。

1人で、上手にあたまをきれいにあらえました。

すこしおにいちゃんになった気ぶんでした。

詩

楽しみな春

山科区・鏡山小6年　石原　優衣花

楽しみな春
今年の春は
何しよう
さくらに
初めての中学生活
色々なことが楽しみだ
そんな春がまちきれない

春のかおり

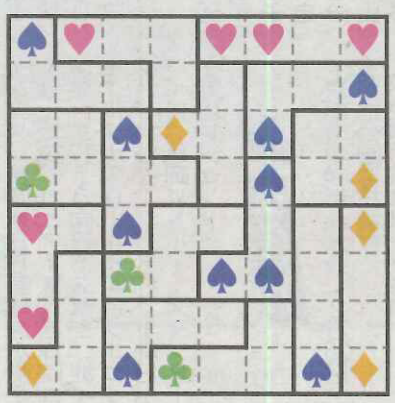
東京都中央区・月島第二小1年　今戸　すず

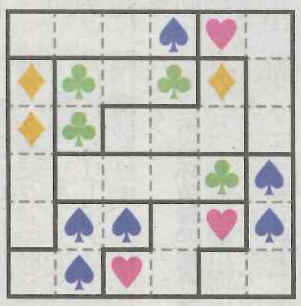
チュルリチュルリと
とりがなく
ちょうちょが
お花にごあいさつ
ランドセルをせおった
小学生がやってくる
私の心は
うつくしい春のかおりに
つつまれたようだ
春よはやく
私のそばに来てくれ

作品募集　小、中学生の作文・詩（いずれも400字詰め原稿用紙1枚以内）および習字（半紙）で、自分の作品に限ります▽作品には郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名、学年を書いたメモをノリづけして、〒604－8577　京都新聞社文化部「少年少女わたしの作品」係へ▽添削することもあります▽作品は返却しません。採用分には図書カードを贈ります。

京大博士パズル　答え

絵ブロック





編集部から

京都新聞ジュニアタイムズへの感想をお待ちしています。「こんな記事が読みたい」というご希望もあれば送ってください。メールアドレスはkouryu-s@mb.kyoto-np.co.jpです。